

## 第14回響きあい教育シンポジウム

# 子どものチャレンジする心を育むための 大人の役割



～乳幼児期から思春期の子育ち・子育て～

講師の先生方のお話や鼎談を通して、乳幼児期から思春期の子どもの育ちや、それを支えるために大人がどのように関わればよいのかを一緒に考えてみませんか。

皆様のお越しを心よりお待ちしております！！

日時

令和6年7月26日(金) 14:30～16:30 【受付 14:00】

会場

茅ヶ崎市青少年会館ホール

〒253-0045

茅ヶ崎市十間坂三丁目5番 37号

定員

60名(申込制・先着順)(市内在住・在勤・在学在園保護者の方等)

講師  
&  
講演

えんどう としひこ

遠藤 利彦 氏 [乳幼児期] (東京大学大学院教授)

【講演】「安心感の輪」が支え促す豊かな探察

—自発的遊びが拓く子どもの未来—

きたじま あゆみ

北島 歩美 氏 [思春期・青年期]

(日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員・教授待遇)

【講演】思春期・青年期の社会性の発達と心理的安心感の関連

—社会人デビューに求められるものとは?—



鼎談

遠藤 利彦 氏、北島 歩美 氏、竹内 清 教育長

※鼎談・・・3人で向かい合って話をする

主催

茅ヶ崎市教育センター

申込期間

6月20日(木)～7月19日(金)

申込方法

ホームページ、お電話またはFAXでお申し込みください

①お名前 ②ご住所 ③ご連絡先電話番号 をお伝えください。

茅ヶ崎市教育センター

TEL 0467-86-9965 FAX 0467-88-1394

HP <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html>



★講師プロフィールは裏面をご覧ください★



## 講師プロフィール



えんどう としひこ

**遠藤 利彦 氏** / 東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース教授

発達心理学や感情心理学がご専門です。養育者と子どもの関係性、子どもの社会情緒的発達、自律性の基礎となるアタッチメント理論などに関する研究等を行っておられます。茅ヶ崎市では、この「響きあい教育シンポジウム」をはじめ、多くの講座・講演会等でご講演をいただいております。

《主なご著書》

- 「アタッチメントがわかる本 「愛着」が心の力を育む」(監修, 講談社, 2022)
- 「入門アタッチメント理論 臨床・実践への架け橋」(編著, 日本評論社, 2021)
- 「赤ちゃんの発達とアタッチメント 乳児保育で大切にしたいこと」(ひとなる書房, 2017)

きたじま あゆみ

**北島 歩美 氏** / 日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員・教授待遇

臨床心理学、家族心理学、青年心理学がご専門です。大学の学生相談にて、主に青年期を対象とし心理臨床的支援を行っておられます。実践活動を通して、アタッチメントや家族療法に関する研究等を行っておられます。また、公認心理師、臨床心理士、家族心理士でもいらっしゃいます。

《主なご著書》

- 「青年期家族のアセスメントと支援 アタッチメント対象移行のために」  
(「子育て支援と心理臨床」vol.20 分担執筆, 福村出版, 2021)
- 「児童虐待における公認心理師の活動」  
(一般社団法人 日本公認心理師協会監修, 第1部第4章分担執筆, 金剛出版, 2021)
- 「公認心理師 実践ガイダンス 3. 家族関係・集団・地域社会」  
(共著, 木立の文庫, 2019)

### 注意事項

- 1)会場の都合により、託児は行いません。未就学児をお連れの方は、座席を配慮いたしますので、お申し込み時に同伴の有無をお知らせください。
- 2)感染症等の状況によって、講座の開催方法を変更する場合があります。最新の情報は、教育センターホームページでご確認ください。